DI ニュース

(Drug Information News)
NO. 289
2009年1月
徳山医師会病院 薬局
TEL: 0834-31-7716
FAX: 0834-32-5349
e-mail: yaku@tokuyamaishikai.com

薬局ホームページアドレス <http://www.tokuyamaishikai.com/yaku/index.htm>

1. お知らせ

ファスティック錠30、90（第一三共）の【効能・効果】が一部追記されました。
（下線部——追記箇所）

- 【効能・効果】2型糖尿病における食後血糖推移の改善
ただし、下記のいずれかの治療で十分な効果が得られない場合に限る。
- (1) 食事療法・運動療法のみ
 - (2) 食事療法・運動療法に加えて -グルコシダーゼ阻害剤を使用
 - (3) 食事療法・運動療法に加えてビッグアナイド系薬剤を使用
 - (4) 食事療法・運動療法に加えてチアゾリジン系薬剤を使用

アクトス錠15（武田）の【効能・効果】が一部追記されました。（下線部——追記箇所）

- 【効能・効果】2型糖尿病
ただし、下記のいずれかの治療で十分な効果が得られずインスリン抵抗性が推定される場合に限る。
- (1) 食事療法、運動療法のみ
 - (2) 食事療法、運動療法に加えてスルホニルウレア剤を使用
 - (3) 食事療法、運動療法に加えて -グルコシダーゼ阻害剤を使用
 - (4) 食事療法、運動療法に加えてビッグアナイド系薬剤を使用

インスリン製剤一部名称変更について（以下のように変更されました）

ノボラピッド注300フレックスペン ⇨ ノボラピッド注フレックスペン
レベミル注300フレックスペン ⇨ レベミル注フレックスペン

2. 医薬品安全対策情報

Drug Safety Update No.175(2008.12)

添付文書の改訂

最重要と 重要のみ当院採用薬を記載

ロルノキシカム(ロルカム錠 / 大正製薬 = 大正富山医薬品)

[副作用]の「重大な副作用」
一部改訂

「劇症肝炎、肝機能障害、黄疸：劇症肝炎等の重篤な肝炎、AST (GOT)、ALT (GPT)、 γ -GTP、AI-P上昇等を伴う肝機能障害、黄疸があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には、投与を中止し、適切な処置を行うこと。」

<p>インスリンアスパルト(遺伝子組換え)(キット製剤) (ノボラピッド注フレックスペン ノボラピッド30ミックス注フレックスペン/ノボノルディスクファーマ)</p> <p>インスリンデテムル(遺伝子組換え)(キット製剤) (レベミル注フレックスペン/ノボノルディスクファーマ)</p> <p>ヒトインスリン(遺伝子組換え)(インレット製剤) (インレットN注 インレットR注 インレット30R/ノボノルディスクファーマ)</p>	
<p>[適用上の注意]の「その他」 一部改訂</p>	<p>「本剤の使用にあたっては、必ず添付の使用説明書を読むこと。」</p> <p>「本剤はJIS T 3226 - 2に準拠したA型専用注射針を用いて使用すること。〔本剤はA型専用注射針との適合性の確認をペンニードルで行っている。〕」</p>
<p>追記</p>	<p>「本剤とA型専用注射針との装着時に液漏れ等の不具合が認められた場合には、新しい注射針に取り替える等の処置方法を患者に十分指導すること。」</p>
<p>エンシュア・H エンシュア・リキッド(エンシュア・H エンシュア・リキッド/明治乳業=アボットジャパン)</p>	
<p>[禁忌]</p>	<p>追記 「本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者」</p>
<p>[副作用]の「重大な副作用」 新設</p>	<p>「ショック、アナフィラキシー様症状：ショック、アナフィラキシー様症状を起こすことがあるので、観察を十分に行い、<u>血圧低下、意識障害、呼吸困難、チアノーゼ、悪心、胸内苦悶、顔面潮紅、そう痒感、発汗等があらわれた場合には直ちに投与を中止し、適切な処置を行うこと。</u>」</p>

3 . Q & A コーナー

イントラリピッドは、IVHのように太いルートでも投与速度は3時間かけないといけないのか？
脂肪乳剤の投与速度は濃度等に関係しているわけではないので、3時間はかけないといけない。
現在では、0.1 g/kg/hが推奨されている。

カタクロット注射液とCa拮抗薬は併用してよいのか？
OK。

オーツカMV注は中心静脈のルートで投与しても良いのか？
基本はメインの中心静脈からの投与。ルートでは1～2時間以上はかけて投与する。末梢からは不可。

インレット製剤(インスリン製剤)は開封後どのくらいまで使用してよいのか？
インレット製剤、レベミル注は6週間以内。ノボラピッド製剤、ランタス注は4週間以内。

ビームゲンの保険適用はどうなっているのか？
インフルエンザ等と同様予防接種なので保険はきかない。

診療所内で麻薬注射を使用する場合は麻薬処方箋がいるのか？
いない。カルテに記載すればよい。

4 . 高マグネシウム血症

2005年4月からの約3年間に、便秘薬などとして医師が処方した酸化マグネシウムを服用した15人が副作用の高マグネシウム血症になり、服用が長期間だったとみられる2人が死亡したことが明らかになっています。酸化マグネシウムは副作用リスクが低いとみられていましたが、厚生労働省は「一般用医薬品（大衆薬）は含有量は少ないが、長く服用すると同じなので気を付けてほしい」としています。医療関係者向けには既に患者の状態に注意し、長期間使う場合は定期的に血液中のマグネシウム濃度を測定するよう呼び掛けています。

高マグネシウム血症とは・・・

高マグネシウム血症では、血液中のマグネシウム濃度が非常に高くなります。普通は、腎不全患者でマグネシウム塩を摂取している場合や、マグネシウムを含む薬（一部の制酸薬や下剤）の投与を受けている場合にのみ発症します。

高マグネシウム血症の症状には、脱力感、低血圧、呼吸障害があります。重症の場合には、心停止が起こることもあります。血液中のマグネシウム濃度が高ければ、診断が確定します。

重度の高マグネシウム血症の場合は、グルコン酸カルシウムを静脈内投与します。利尿薬の静脈内投与によって、腎臓でのマグネシウム排出量を増やすことができますが、腎臓がうまく機能していない場合には、透析が必要になります。

参照：メルクマニュアル
中日新聞